

2020年1月28日
愛知製鋼株式会社

「ものづくり日本大賞」表彰式にて、当社が表彰されました ～「マイルド浸炭用鋼MSB20」で「経済産業大臣賞」を受賞～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社（取締役社長：尾崎和久）および日本製鉄株式会社（代表取締役社長：橋本英二）と共同開発した「マイルド浸炭用鋼MSB20」が、3社連名で第8回ものづくり日本大賞の経済産業大臣賞を受賞し、1月27日（月）に表彰されました。

ものづくり日本大賞制度は、経済産業省が国土交通省、厚生労働省、文部科学省と連携し、日本の産業・文化を支えてきたものづくりを継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高めることを目的に設立された顕彰制度です。

「マイルド浸炭用鋼MSB20」は、モリブデンとクロムを添加せず省合金化しながら、自動車用部品の更なる高強度軽量化を実現し、素材コスト低減や自動車の燃費改善に貢献するだけでなく、省資源化による地球環境への負荷低減も実現した技術として更なる展開が期待されます。

本受賞を励みに、今後も多様なニーズに応える技術開発・市場開拓に努めることで、社会課題の解決に貢献していきます。



ディファレンシャルリングギヤ
（当社鍛造粗形材での採用例）



経済産業大臣賞 受賞の様子